

## 店頭外国為替証拠金取引説明書（法人） 改訂事項

旧	新（改訂事項）
<p>第2章 お取引について 2-1FX取引ルール</p>	<p>第2章 お取引について 2-1FX取引ルール</p>
<p>ルール10 スワップポイント</p>	<p>ルール10 スワップポイント</p>
<p>(1)スワップポイントとは、ポジションを決済せずにロールオーバーを行う事で1日ごとに発生する金利のことです。                  (2)スワップポイントは金利の高い通貨を買った(低い通貨を売った)場合には受取ることができます。                  金利の低い通貨を買った(高い通貨を売った)場合には支払いとなります。                  (3)スワップポイントは各国の金利情勢等により変動します。</p>	<p>(1)スワップポイントとは、ポジションを決済せずにロールオーバーを行う事により、1日ごとに発生する金利差調整分のことです。                  (2)スワップポイントは、通貨ペア毎に数値が提示されます。                  (3)スワップポイントは、各国の金融政策、経済情勢等により変動します。                  (4)スワップポイントは、10,000通貨(ZAR/JPYは100,000通貨)単位に対する金額を表記します。</p>
<p>ルール18 自動ロスカット</p>	<p>ルール18 自動ロスカット</p>
<p>(1)FX取引では、原則1分以内の間隔で行われる時価評価によって有効証拠金(ルール12参照)が、各コースに定められたロスカット値を下回った場合に、損失の拡大を防ぐ為、お客様が保有する全てのポジションを成行注文にて決済いたします。また、その際に、未約定注文である指値注文等についても全て取消が行われます。(※)</p> <p>&lt;ロスカット値&gt;                  法人 L200倍コース 取引証拠金の100%の額                  法人 L100倍コース 取引証拠金の 50%の額                  法人 L50倍コース 取引証拠金の 25%の額</p> <p>例1：法人L200倍コース 有効証拠金 ¥30,000でUSD/JPY(取引証拠金 ¥5,000のとき)1枚買付けた場合、USD/JPYのBidレートが買付価格より2円51銭下落するとロスカットとなります。                  (本例において他にポジションがないとき、なおスワップポイントは考慮しません)</p> <p>例2：法人L100倍コース 有効証拠金 ¥30,000でUSD/JPY(取引証拠金 ¥10,000のとき)を1枚買付けた場合、USD/JPYのBidレートが買付価格より2円51銭下落するとロスカットとなります。                  (本例において他にポジションがないとき、なおスワップポイントは考慮しません)</p> <p>例3：法人L50倍コース 有効証拠金 ¥30,000でUSD/JPY(取引証拠金 ¥20,000のとき)を1枚買付けた場合、USD/JPYのBidレートが買付価格より2円51銭下落するとロスカットとなります。                  (本例において他にポジションがないとき、なおスワップポイントは考慮しません)</p> <p>※ロスカット判定(原則1分以内の間隔で行われる時価評価)処理及び決済注文処理は、その時の相場状況(流動性の低下、カバー先との注文状況等)や対象となるデータ量等により、必ずしも1分以内に処理が完了するとは限りません。その為、決済されるレートが執行時点のレートから大きく乖離して約定することがあり、預託資金以上の損失が発生する可能性があります。当社では預託資金との差額の補填及び約定値の修正等は行っておりません。また、ロスカット判定後に全ポジションを成行注文にて決済するため、ロスカット値及び判定値を保証するものではありません。</p>	<p>(1)FX取引では、原則1分以内の間隔で行われる時価評価によって有効証拠金(ルール12参照)が、各コースに定められたロスカット値を下回った場合に、損失の拡大を防ぐ為、お客様が保有する全てのポジションを成行注文にて決済いたします。また、その際に、指値注文等の未約定分についても全て取消が行われます。(※)</p> <p>&lt;ロスカット値&gt;                  法人 L200倍コース 取引証拠金の100%の額                  法人 L100倍コース 取引証拠金の 50%の額                  法人 L50倍コース 取引証拠金の 25%の額</p> <p>例1：法人L200倍コース                  有効証拠金 ¥30,000でUSD/JPY(取引証拠金 ¥5,000のとき)1枚買付けた場合、USD/JPYのBidレートが買付価格より2円51銭下落するとロスカットとなります。                  (他にポジションがない、またスワップポイントは考慮しない場合)</p> <p>例2：法人L100倍コース                  有効証拠金 ¥30,000でUSD/JPY(取引証拠金 ¥10,000のとき)を1枚買付けた場合、USD/JPYのBidレートが買付価格より2円51銭下落するとロスカットとなります。                  (他にポジションがない、またスワップポイントは考慮しない場合)</p> <p>例3：法人L50倍コース                  有効証拠金 ¥30,000でUSD/JPY(取引証拠金 ¥20,000のとき)を1枚買付けた場合、USD/JPYのBidレートが買付価格より2円51銭下落するとロスカットとなります。                  (他にポジションがない、またスワップポイントは考慮しない場合)</p> <p>※ロスカット判定(原則1分以内の間隔で行われる時価評価)処理及び決済注文処理は、その時の相場状況(為替市場の流動性や、カバー先との注文状況等)や対象となるデータ量等により、必ずしも1分以内に処理が完了するとは限りません。その為、決済されるレートが執行時点のレートから大きく乖離して約定することがあり、預託資金以上の損失が発生する可能性があります。当社では預託資金との差額の補填及び約定値の修正等は行っておりません。また、ロスカット判定後に全ポジションを成行注文にて決済するため、ロスカット値及び判定値を保証するものではありません。</p>
	<p>平成26年2月24日改訂</p>